

大和化学工業株式会社（環境保全機器メーカー） 大阪府大阪市

<海外展開のきっかけ> 関西・アジア環境・省エネビジネス交流推進フォーラム(Team E-Kansai)への参加
<成功のポイント>

- 現地コーディネーターと連携し、現地企業の具体的なニーズ収集や技術・製品情報のPR、ビジネスマッチング等を実施
- 経産局の協力のもと、地方政府（広東省佛山市南海区）と協力関係を構築

【事業者概要】

従業員：25人、資本金：2,760万円

主力商品：減圧脱水乾燥装置、VOCモニタリングサービス

進出先国：中国、タイ



減圧脱水乾燥装置「減」

国内向けクリーニング用洗浄装置等のメーカーとして創業。活性炭吸着によるガス回収、蒸留再生による洗浄液再生・再利用等の要素技術をクリーニング業界以外に応用し、新商品を開発。主力の減圧脱水乾燥装置「減」を中心に、現在は、環境保全機器メーカーとして国内外で事業を展開中。

【経歴】

平成21年 環境問題が深刻化するアジア等への販路開拓の糸口をつかむため、近畿経産局が推進する「関西・アジア環境・省エネビジネス交流推進フォーラム(Team E-Kansai)」に参加。

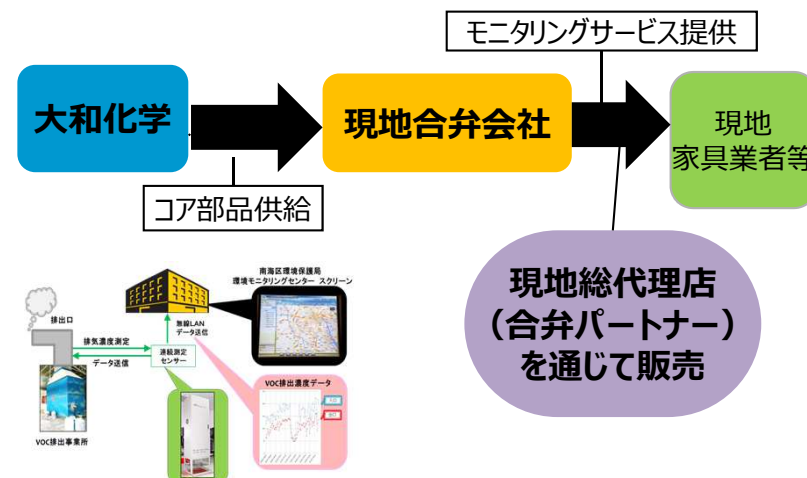
平成23年 中国に輸入・販売子会社である深圳大井和環保科技有限公司設立、タイに製造・販売子会社のSIAM DIWA INTERNATIONAL Co.Ltdを設立

平成26年 中国地方政府の依頼を受け、工場から排出される揮発性有機排気（VOC）のオンラインモニタリング事業を現地の環境エンジニアリング企業と合同で実施。（合弁会社を設立）

→2014年の1号機納入以降、3年間で250台販売予定

※中国環境保護部により国家環境サービス業華南集積区のモデル事業として認定

物流・商流のフロー（VOCオンラインモニタリングの場合）



【経営者から】

- オススメの支援施策
 - ① JETROの相談窓口
 - ② 展示会出展支援
 - ③ 現地実証事業支援



● ひと言

現地パートナーとの出会いは重要なポイントです。粘り強い展示会・商談会への参加も必要となります。また、現地語ホームページは、自社技術の良さを直接伝える重要なツールになると思います。